

produced by Women's Health Action

わたしたちの ヘルシー

心とからだの話をはじめよう in Oct.2023

女性の心とからだの健康についてゲストと一緒に考えよう

2023年10月8日に開催する「わたしたちのヘルシー～心とからだの話をはじめよう in Oct.2023」は、このイベントをきっかけに「正しい知識を身につけて、自分の心やからだに向き合いながら過ごしていけるように」という思いを込めて開催いたします。

多くの女性が悩みを抱える心とからだの課題について、ゲストがご自身のエピソードやお悩みを交えながら、医療ヘルスケアの専門家から学ぶ授業形式のオンラインイベントです。

2023年10月8日(日) 17:30-19:30

参加
無料

配信場所



公式X(旧Twitter)



公式YouTube



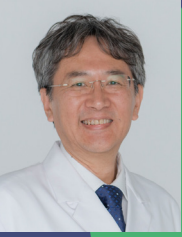
マイナビウーマンの公式X(旧Twitter)および公式YouTubeにて配信、無料でご参加いただけます。事前申込についてなど詳しい参加方法はイベントHPをご覧ください。

https://woman.mynavi.jp/event/230929_wha/



大須賀 穰先生

東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座 教授、
東京大学医学部附属病院副院長、日本産科婦人科学会常務理事



産婦人科学・生殖医学・内視鏡手術学を専門とし、産婦人科を「女性に寄り添う科であり、女性の一生をみる科」として患者に寄り添い、診療と研究、教育、社会活動に取り組む。女性ホルモンの変動と関連する体調不良が女性には非常に多いことについて、また、現代女性が知っておきたい病気の情報やセルフチェックなどを紹介する「女性の健康推進室 ヘルスケアラボ」の監修等、女性の健康増進に貢献している。

CLOSING TALK

対馬 ルリ子先生

一般財団法人日本女性財団 理事長、
NPO法人女性医療ネットワーク 理事



医療法人社団ウィミンズ・ウェルネス 女性ライフクリニック銀座・新宿 理事長 産婦人科医。女性のための総合医療を実践。NPO法人女性医療ネットワークでは、全国約450名の医師らと連携し、様々な啓発活動や政策提言を行っている。コロナ禍の2020年、次世代の女性の心身の健康および社会的な活躍を後押しするため、課題を抱える

女性の支援を行う団体活動をサポートする日本女性財団を設立。「女性の生涯の心身と社会的なウェルビーイングを支援する」テーマを掲げ、新たな取組みを始めている。

OPENING TALK

TALK-01

CLOSING TALK

池田 裕美枝先生

NPO法人女性医療ネットワーク 理事長、
医療法人心鹿会海と空クリニック京都駅前 院長



京都大学医学部卒業。認定内科医、産婦人科専門医、女性ヘルスケア専門医。リパブル熱帯医学学校にてリプロダクティブヘルスディプロマ、米国内科学会プログラムにてメーヨークリニックで女性医学研修。京都大学医学部健康情報学分野単位取得退学、研究員。神戸市立医療センター中央市民病院女性外来担当。一般社団法人SRHR Japan

代表理事。女性医療を医学、社会学、倫理学、公衆衛生学など多様な側面から問い直し、ひとりひとりが心と身体を健やかに過ごせる様にお手伝いすることをモットーに取り組んでいる。

OPENING TALK

TALK-02

越智 ゆらのさん

モデル/俳優



1998年生まれ。大阪府出身。ファッション雑誌「Poopteen」の元専属モデルで、現在は映画「パティエさんとお嬢さん」(22)、舞台「オオカミの誘惑」ヒロイン(22)、舞台「呪怨 THE LIVE」(23)への出演など、女優として活躍。

OPENING TALK

TALK-01

TALK-02

CLOSING TALK

新田 さちかさん

タレント/株式会社Edom代表



1998年生まれ。石川県金沢市出身。大学時代に準ミス青山に選出。Z世代を中心に大人気の恋愛番組「ドラ恋」で芸能デビュー。その後、フォトブックを発売し、低身長モデルと並行してアパレルブランドsachatを立ち上げる。今年5月(株)Edomを設立し、代表取締役社長に就任。

OPENING TALK

TALK-01

TALK-02

CLOSING TALK

小林 アナさん

フリーアナウンサー/芸人



1981年生まれ。長野県佐久市出身。元アナウンサー芸人として活躍。2013年に乳がんを経験、がん経験者としての想いや経験を積極的に発信。2021年には健康美を競うコンテスト「ベストボディ・ジャパン」のウーマンズクラスで準グランプリを受賞。

OPENING TALK

TALK-01

TALK-02

CLOSING TALK

OPENING TALK

「国際ガールズ・デー」「メノポーズ週間」に向けて

10月11日は、女性の権利などを呼びかける「国際ガールズ・デー」、そして10月18日は更年期の健康に関わる情報を全世界に発信する「世界メノポーズデー」です。(メノポーズ週間10月18日～24日)

この機会に、自らの心やからだ向き合い、女性が自分の人生を自分で選ぶことができるようになること。そのために正しい知識を持って予防&ケアが必要であることなど、ウェルビーイングの大切さについてお伝えするメッセージトークをお届けします。

TALK-01

『日本の女性に知ってほしい、自分のからだのケア』

こちらのテーマでは海外での女性の健康に対する取り組みの例を紹介しながら、月経困難症や低用量ピル、SRHR(性と生殖に関する健康と権利)や避妊、女性のがんについて取り上げ、日頃からどのような対策をすることが良いのか学ぶことができます。

TALK-02

『女性の心とからだにまつわる不安を解消』

こちらのテーマでは月経や貧血、PMS(月経前症候群)、更年期症状などについて学んでいきます。ホルモンバランスの乱れから起きる気持ちの不安への対処法や、周りの方がどのように接してあげればよいのかを学ぶことができます。

CLOSING TALK

Women's Health Actionよりメッセージ

Women's Health Action代表から、参加者やゲストからの女性の心とからだのメカニズムなどについての質問にお答えする他、2023年度キックオフイベント「わたしたちのヘルシー ～心とからだの話をはじめよう in Oct.2023」を締めくくるクロージングメッセージをお届けします。

※トーク内容は一部変更になる場合がございます

Women's Health Action ホームページ [<https://whasympo.com/>]
わたしたちのヘルシーWEB [<https://watashitachino-healthy.com/>]

【主催】Women's Health Action 実行委員会



【協賛】アステラス製薬株式会社、住友生命保険相互会社、富士製薬工業株式会社(五十音順)
【後援予定・申請中】内閣府男女共同参画局、経済産業省、厚生労働省、(公社)日本産科婦人科学会、(公社)日本産婦人科医会、(公社)日本医師会、(公社)日本助産師会、(一社)日本女性医学学会、(公社)日本薬剤師会、日本女性ウェルビーイング学会、(公社)全国結核予防婦人団体連絡協議会、(一社)医療政策を提言する女性医師の会、(公社)女性の健康とメノポーズ協会、(一社)日本家族計画協会、(一財)日本女性財団、(一社)日本女性薬局経営者の会、(特非)女性医療ネットワーク、(特非)日本医療政策機構 ※順不同

Women's Health Action(以下、WHA)では国や自治体、医療・教育の現場や職場・家庭・地域など全てが一丸となって、現代日本における女性の健康推進の必要性和その課題について考えるための取組みを行っています。